

# 公益財団法人鳥取市文化財団

## 令和3年度事業報告書

### I 基本方針

鳥取市に関係した文化・観光・産業に関する資料や文化財の調査、研究、収集、保存及び公開を行うとともに教育普及啓発を行い、もって郷土愛の醸成を図り、市民文化の発展及び地域の振興に寄与する。

### II 事業内容

#### 公益目的事業

1. 鳥取市に関係した文化・観光・産業に関する資料や文化財の調査、研究、収集、保存及び公開を行うとともに教育普及啓発活動を行い、もって郷土愛の醸成を図り、市民文化の発展及び地域振興に寄与することを目的とする事業。

#### (1) 指定管理施設の管理事業

指定管理者として、鳥取市設置の下記指定管理施設を鳥取市と締結する。指定管理基本協定書及び年度協定書に基づき維持管理する。

- ① 鳥取市歴史博物館
- ② 鳥取市因幡万葉歴史館
- ③ 仁風閣・宝扇庵
- ④ 鳥取市あおや郷土館
- ⑤ 鳥取市青谷上寺地遺跡展示館
- ⑥ 鳥取市あおや和紙工房
- ⑦ 城下町とっとり交流館

#### (2) 展示開催事業

鳥取市の文化等にふれあう機会を提供し、これに対する関心や興味を喚起するため、文化・観光・産業に関する資料を活用し、常設展示、特別展示、企画展示等の展覧会を企画・立案・開催する。

#### (3) 教育普及啓発事業

鳥取市の文化等をより身近に感じてもらうため、外部有識者や当法人の学芸員による講演会・講座、文化・歴史・産業に関する体験学習等を企画・立案・開催する。

#### (4) 調査、研究、収集及び保存事業

鳥取市に関係した文化・観光・産業を広く発信するため、各種事業を展開するに当たり、その基礎となる資料の調査、研究、収集を行い、その成果を展示や体験学習に活用するとともにこれを整理保存し、蓄積していく。

#### (5) 施設貸与事業

上記指定管理施設の効率的な活用を図るとともに、市民等に能動的に施設を活用してもらうことで施設の魅力をさらに高めることを目的に施設の貸与を行う。

#### (6) 関連物品販売事業

鳥取の文化・観光・産業に関係した物品や各施設で実施する展覧会、教育普及啓発事業に関連した物品の販売を行う。

2. 埋蔵文化財の発掘調査及び整理保管を行い、もって郷土愛の醸成を図り、市民文化の発展及び地域振興に寄与することを目的とする事業。

(1) 埋蔵文化財の発掘調査及び出土遺物の整理保管事業

鳥取市に点在する遺跡の発掘調査を実施し、発掘により出土した遺構や遺物の調査、研究、整理、保管を行い、その成果を報告書にまとめるとともに市民に還元する。

各施設の事業実施状況は以下のとおり。

【公益目的事業 1】

鳥取市歴史博物館（やまびこ館）

(1) 実施事業

区分	事業名	期間	入館(場)者数	事業内容
施設管理事業	指定管理	通年	—	鳥取市との協定に基づき鳥取市歴史博物館の管理・運営を行った。
展示開催事業	常設展示の追加・更新	3.4.1 ～4.3.31 (開館日数 303日)	人 29,157	常設展示室のパネル等を追加・更新した。 ・展示解説書を作成して各展示に配架した。 ・まなびのひろばに学芸員席を設置して、毎日学芸員が午前・午後に時間を区切って滞在し、来館者の対応にあたった。
	常設展示室リニューアルオープン	3.4.2	25	「内覧会」 常設展示室がリニューアルオープンする前日、当館関係者を招待し、内覧会を開催した。
		3.4.3	32	「オープニングセレモニー」 常設展示室リニューアルオープン当日、鳥取市長・鳥取市教育長・鳥取市議会議長をはじめ関係者に出席いただき、オープニングセレモニーを開催した。 主催：鳥取市 共催：公益財団法人鳥取市文化財団 会場：ロビー
	共催展 「日本のアニメーション美術の創造者 山本二三展」	3.4.10 ～3.5.9 (27日間)	7,762	日本を代表するアニメーションの背景画家・美術監督である山本二三氏の手書きの背景画、その前段階のスケッチ、イメージボードなど初期から最新作まで約230点を一堂に展示紹介した。 主催：新日本海新聞社 会場：特別展示室・まなびのひろば
3.4.10		27	「オープニングセレモニー」 主催者である新日本海新聞社代表取締役社長をはじめ関係者出席のもと、開幕式を開催した。 会場：地下フリースペース	

区 分	事 業 名	期 間	入館(場) 者 数	事 業 内 容
		3.4.10	88	「トーク&サイン会」 作家・山本二三氏によるトークショーとサイン会を開催した。 会場：大階段
		3.4.23	100	「二三の日ポストカードプレゼント」 作家・山本二三氏の名前にちなんだ「23」を「にぞう」の日として、オリジナル作品「鳥取東照宮と麒麟獅子舞」のポストカードをプレゼントした。
		3.4.29 ～3.5.1	226	「山本二三展&常設展示室クイズラリー」 山本二三展と常設展示室内に問題を設置し、参加者にクイズに答えていただく。正解数に応じて記念品を贈呈した。
		3.5.1	31	「日本海新聞発刊 45 周年記念&やまびこ館常設展示リニューアル記念 号外発行」 展示会場に設置したフォトスポットで参加者を撮影した写真をもとに編集し、号外車により記念号外を発行しプレゼントした。
		3.5.1 ～3.5.5	600	「山本二三展缶バッジ配布」 オリジナル作品「鳥取東照宮と麒麟獅子舞」をもとにしたオリジナル缶バッジを作成し、参加者にプレゼントした。
	共催展 「第 60 回麒麟のまち鳥取市美術展記念展 in やまびこ館」	3.5.22 ～3.7.4 (38 日間)	2,961	第 50 回から第 58 回の鳥取市民美術展における各部門の市展賞受賞作品を約 60 点展示した。 主催：鳥取市 麒麟のまち鳥取市美術展運営委員会 会場：特別展示室
	共催展 「とっとりのお宝おひろめ～鳥取県の指定文化財～」	3.7.24 ～3.8.29 (32 日間)	1,526	令和 2 年度に新たに指定された鳥取県指定文化財と鳥取県の文化財保護の歩みについて展示した。 主催：鳥取県 会場：特別展示室
		3.7.24	18	「オープニングセレモニー」 鳥取県地域づくり推進部長が出席、オープニングセレモニーを開催した。主催者および当館館長によるあいさつの後、関係者によるテープカットを行なった。 会場：ロビー
		3.7.24	39	「ギャラリートーク」 展示解説を行い、参加者に対して展覧会への関心、理解を深めた。 講師：鳥取県地域づくり推進部文化財課 文化財主事 陶 澤 真 梨 子 氏 会場：特別展示室

区 分	事 業 名	期 間	入館(場) 者 数	事 業 内 容
		3.7.24	26	「記念講演会」 演題：鉄造白山本地仏像について 講師：近畿大学文芸学部芸術学科 准教授 松 岡 久 美 子 氏 会場：特別展示室
		3.8.3 ～3.8.4	9	夏休み特別企画 「夏だヨ全員集合 やまびこクイズラリー」 常設展示室と特別展示室の展示資料にまつわる問題に答えていただく。10 問以上の正解者はガラポンチャレンジで景品を贈呈した。
	特別展 「吉川経家と吉川家の名宝～吉川史料館名品展～」	3.9.11 ～3.10.31 (44 日間)	4,213	岩国市と鳥取市の姉妹都市提携のきっかけになった、天正 9 年 (1581) の鳥取城攻めを紹介すると共に吉川史料館が所蔵する吉川家伝来の名品を中心に紹介した。 会場：特別展示室
		3.9.11	105	「オープニングセレモニー」 鳥取市長と吉川家第 32 代当主吉川重幹氏にあいさつをいただき、その後、当主夫人と当財団理事長を含めた 4 名によるテープカットを行なった。 会場：ロビー
		3.9.11 3.10.31	88	「ギャラリートーク」 展示担当学芸員によるギャラリートークを実施し、展覧会への関心、理解を深めた。 会場：特別展示室
		3.10.30	31	「記念講演会」 吉川経家とその周辺について、元長との関係を中心に講演し、吉川経家についての理解を深めた。 演題：吉川元長と吉川経家 講師：吉川史料館 学芸員 原 田 史 子 氏 会場：まなびのひろば
		3.10.17	22	鳥取県立博物館との連携企画 「二つの展覧会で見るとっりの戦国時代」 県博の戦国時代に関する展覧会とのコラボイベント。各展覧会の担当学芸員がそれぞれの施設で鳥取の中世について講座を行い、またそれぞれの施設の展示を見ながらギャラリートークを行った。 会場：特別展示室・まなびのひろば
		特別展 「日本初女性外交官 山根敏子」	3.11.13 ～3.12.26 (38 日間)	2,667

区 分	事 業 名	期 間	入館(場) 者 数	事 業 内 容
		3.11.13 3.12.5 3.12.26	84	「ギャラリートーク」 展示担当学芸員によるギャラリートークを実施し、展覧会への関心、理解を深めた。 会場：特別展示室
		3.12.19	19	「展覧会講座」 展示担当者による展覧会講座。日本初女性外交官である山根敏子のあゆみについて、展示資料だけでなく関係資料をもとに説明した。展示の内容を補完するものとなった。 演題：山根敏子の歩み 会場：まなびのひろば
	企画展 「錦絵の世界Ⅱ」	4.2.5 ～4.3.21 (38日間)	2,091	2013年開催の錦絵展以降に収集してきた錦絵のコレクションを広く紹介し、錦絵及びそれにかかわる歴史や文化について理解を深めた。 会場：特別展示室
		4.2.5 4.3.19 4.3.21	86	「ギャラリートーク」 学芸員がリレー形式によるギャラリートークを実施し、展覧会への関心、理解を深めた。 会場：特別展示室
	共催展 「第23回鳥取県児童生徒地域地図発表作品展」	3.11.20 ～3.12.5 (14日間)	1,161	夏休み期間に子どもたちが取り組んだ、地図作品の数々を一堂に紹介した。 会場：ロビー 主催：鳥取県地域社会研究会
	令和4年度以降の展示準備	通 年	—	・鳥取藩出身の内務官僚で大津県令、滋賀県令、東京府知事などを務めた松田道之を紹介する展覧会開催のための前年度調査を行った。 ・江戸時代の京都と鳥取藩の関係について紹介する展覧会開催のための前年度調査を行った。
教育普及 啓発事業	おうちだにアカデミー 「郷土講座」			鳥取の歴史について、当財団学芸員が連携し、関係機関の協力を得て、最新の調査・研究成果などの講座を行い市民文化の向上を図った。 協力：鳥取県埋蔵文化財センター 会場：まなびのひろば
		3.5.23	10	テーマ「鳥取藩主池田家墓所のなりたち」 講師：鳥取市歴史博物館 主 査 伊 藤 康 晴
		3.6.27	15	テーマ「あおや郷土館発因州・鳥取の角力取～力士塚調査より～」 講師：鳥取市あおや郷土館 主 任 奥 村 寧 子
		3.7.18	15	テーマ「古代山陰道について」 講師：鳥取県埋蔵文化財センター 東 方 仁 史 氏

区 分	事 業 名	期 間	入館(場) 者 数	事 業 内 容
		3.9.25	23	テーマ「鎌倉時代の因幡」 講師：鳥取市歴史博物館 主任 石井伸宏
		3.11.27	21	テーマ「寛永年中御国替已来の御大変」 講師：鳥取市歴史博物館 学芸員 千葉拓真
		3.12.25	19	テーマ「因幡の官衛遺跡」 講師：鳥取市埋蔵文化財センター 調査員 横山 聖
		4.1.22	19	テーマ「古代の女官と伊福吉部徳足比賣」 講師：鳥取市因幡万葉歴史館 主任 鎌澤圭伸
		4.3.13	15	テーマ「100年前の鳥取 大正11年(1922)の出来事」 講師：鳥取市歴史博物館 主幹 横山展宏
	おうちだにワークショップ 「季節のメッセージ カードを作ろう！」	3.7.4 3.12.5 4.3.20	50	幼児から一般を対象に、思い思いのオリジナルカードを作るイベントを実施した。 講師：荒尾純子氏 会場：まなびのひろば ほか
	常設展示リニューアルイベント	3.4.3 ～3.6.26 (計16回)	327	「常設展示ギャラリートーク」 常設展示リニューアルに伴い、新しくなった常設展示室の内容を広く知ってもらい、郷土の歴史や文化について理解や関心を深めた。
		3.5.19 ～4.3.6 (計10回)	136	「常設展示講座」 常設展示リニューアルに伴い、常設展示の内容について各時代別に講座を行い、郷土の歴史への理解を深めた。
	おうちだにワークショップ 「地図作り教室」	3.7.31 3.8.1	20	樗谿の歴史や自然を題材とした地図づくり教室を開催した。 協力：鳥取県地域社会研究会 会場：まなびのひろば、樗谿公園ほか
	おうちだにワークショップ 「和本づくり」	3.11.28	21	講師の指導を受けながら、御朱印帖を制作した。 講師：資料修復家 秦 博志氏 会場：まなびのひろば
	おうちだにワークショップ 「ハンコづくり」	3.11.21	15	石材またはゴムを使って、楽しみながらオリジナルのハンコを作った。 会場：まなびのひろば
	歴史ツアー 「太閤ヶ平に登ろう」	3.10.3	32	参加者とともに太閤ヶ平まで歩き、遺構を体感するとともに、遺構や鳥取城攻めの様子について解説を行なった。 協力：久松山を考える会 鳥取市教育委員会 会場：太閤ヶ平

区 分	事 業 名	期 間	入館(場) 者 数	事 業 内 容
	歴史ツアー 「樗谿を歩く」	3.7.11	17	鳥取東照宮やグランドアパートの内部に入り関係者の方々に解説をして頂きながら、樗谿公園周辺の歴史や文化を紹介した。 協力：鳥取東照宮 おうちだにグランドアパート保存会 会場：鳥取市上町周辺
	歴史ツアー 「山の手を歩く」	3.11.7	19	薬研堀跡や山の手通りや鳥取城跡などを見学し、学芸員の解説を行った。 会場：鳥取市内
	「まなびのひろば」 へ行こう！	3.10.2	43	常設展示室内に新しく設置されたまなびのひろばにおいて体験イベントを実施し、新しいコーナーの存在を市民に周知し、利用を促した。 午前中に土器パズルなどの体験キットでタイムトライアル等のゲームを行い、午後は碧川かたの紙芝居読み聞かせ会を実施した。 講師：碧川かた研究会 会 員 四 井 幸 子 氏 会場：まなびのひろば
	錦絵の仕組みを知ろう	4.2.12	21	「錦絵の世界Ⅱ」展にあわせ、版木を用いた錦絵作成の体験イベントを行った。 講師：鳥取市歴史博物館 学芸員 千 葉 拓 真 会場：まなびのひろば
	新春イベント 「やまびこ館にGO!!～鉄道の世界にいらっしやい～」	4.1.8 ～4.1.16	3,142	鉄道関係の資料等の展示を行うとともに、週末は鉄道模型車両の体験運転や館内をミニトレインで走行するイベントを実施した。 協力：鉄道サークル「鉄」 会場：まなびのひろば
	秋の展示・イベント 「4 館合同スタンプラリー」	3.10.1 ～3.11.30	388	参加者に楽しみつつ、当財団施設の活動を知ってもらおう機会として実施した。 財団施設で利用できるお買い物券を発行し、財団施設へのリピーター増加に寄与した。 会場：鳥取市歴史博物館 鳥取市因幡万葉歴史館 仁風閣 城下町とっとり交流館
	ミュージアム・コンサート	3.9.12 3.11.14 4.3.19	175	樗谿公園の豊かな自然や展示作品に囲まれた環境で素敵な音楽を楽しんでいただいた。 演奏：鳥取ブラスプレイヤーズ 会場：まなびのひろば
	鳥取市歴史博物館・鳥取県立公文書館共同事業 「占領期の鳥取を学ぶ会」	3.6.19 3.7.17 3.9.18 3.10.16 3.11.20 3.12.18	85	鳥取県における占領期研究をさらに進めるため、一般の方々より参加者を募って、英文で記された軍政レポートの解説を進め、占領期の現状を調査研究していった。 会場：まなびのひろば

区分	事業名	期間	入館(場)者数	事業内容
	おもてなしイベント	3.5.15 3.5.16 3.7.3 3.7.4 3.9.11 3.9.12 3.11.13 3.11.14 4.1.8 4.1.9 4.3.19 4.3.20	886	来館者や樗谿散策を楽しむ市民の方々に、博物館資料やオリジナルキャラクターを題材にしたオリジナル缶バッジづくりや特別展示室や常設展示室に設置した問題に答えてもらうクイズラリーを実施した。 ※5月 国際博物館の日につき入館無料 ※7月 開館記念日につき入館無料 ※9月 とっとり県民の日につき入館無料 ※11月 関西文化の日につき入館無料 ※1月 新春イベントにつき入館料無料
	学校連携事業	通 年	23 件	博物館と学校等が連携して地域学習ができる場を設けた。 鳥取県立鳥取盲学校における初任者研修に協力した。
	出前ミュージアム講座	通 年	7 件	自治体や公民館、地域団体などの要請を受け、地域の歴史文化の解説や市民文化の向上のため学芸員を講師として派遣した。 中ノ郷地区公民館「子どもと大人のふれあい支援事業「歴史講座」」などへ派遣した。
	パネル・ミュージアム事業	通 年	2 件	これまでの展覧会で制作したパネル・データを地域団体など外部へ貸出・提供した。
	博物館年報の発行	通 年	—	令和 2 年度の博物館活動をまとめた年報を作成し、県内外の関係機関に配布、報告した。
	ホームページ・Facebook の更新	通 年	—	展覧会・イベントの情報を適宜更新・追加したほか、職員が持ちまわりで執筆している「やまびこのわ」では、館の事業をはじめ、隣接する樗谿公園の四季の移り変わりなど、身近な情報を提供した。
調査・研究・収集・保存事業	資料整理	通 年	—	未整理資料の整備・目録化及び画像データ作成を進めた。
	流通図書・古書購入	通 年	—	市民からの問い合わせや、諸事業の企画・立案、情報収集に必要な図書を整備した。
	データベース構築	通 年	—	収蔵資料の管理および活用を図るため、収蔵資料データベースを運用した。現在、収蔵資料は台帳管理であるが、将来的にはデータベースへの移行を図る。
	館蔵資料の写真撮影	通 年	—	資料の劣化防止や画像利用の推進を図るため、収蔵資料のなかから選別して写真撮影しデジタル化を実施した。令和 2 年度購入資料および次年度開催展覧会に関する資料の撮影を行なった。

区 分	事 業 名	期 間	入館(場) 者 数	事 業 内 容
	IPM メンテナンス 業務	通 年	—	主に清掃・温湿度調整などの環境管理と薬剤などを用いた防除を組み合わせ、文化財に 加害する害虫をなくし、カビによる文化財へ の目に見える被害を防止した。館内にモニタ リングトラップ等を設置し、文化財害虫の生 息状況を把握した。また、カビの浮遊菌・付 着菌の調査を実施した。さらに、収蔵庫・展 示室の清掃も実施し、新規受け入れ資料等の 燻蒸作業を行なった。
	継続調査	通 年	—	収蔵資料の調査研究をはじめ、鳥取市および 因幡地方における歴史・文化の調査研究を継 続的に実施した。
	準備調査	通 年	—	次年度以降の展示開催事業及び教育普及事業 等の事業計画を立案し、調査を行った。
	職員研修	通 年	—	文化財虫菌害防除作業主任者資格登録更新の ための WEB 講習会や鳥取県ミュージアムネ ットワークのオンライン研修会に参加した。
	資料購入	通 年	—	「寄贈」や「寄託」では入手しにくい資料を 資料収集の一環として購入し、博物館活動の 基本である資料の整備・充実を図った。
施設貸与 事 業	貸館事業 まなびのひろば	3.6.20 ～3.7.4	408	「日本ボーイスカウト鳥取連盟歴史展」 主催：日本ボーイスカウト鳥取連盟
		3.11.30 ～3.12.5		「鳥取県・中国河北省友好交流 35 周年記念 書道作品展」 主催：鳥取県 中国河北省
	貸館事業 「研修室」	通 年	4 件	会議・研修・勉強会等のために研修室の利用 を希望する団体等に対し、研修室の貸出を実 施した。
	喫茶コーナー営業委 託 (ひすとリア)	通 年	—	来館者及び地域住民の憩いの場として、館内 での喫茶・軽食の提供業務を委託して実施し た。
関連物品 販売事業	商品販売事業	通 年	—	当館の図録をはじめ、オリジナルグッズや歴 史関連の書籍、地元工芸品等を来館者に対 して販売した。一部の図録や商品は鳥取市運 営のインターネットショッピングモール「と っとり市」でも販売している。図録に関して は電話や HP から注文を受け付けて通信販 売も行っている。展覧会開催期間中は関連 書籍やグッズ等を期間限定で販売した。 オリジナルグッズとして、新たに武将合戦 印、販売を行った。
	酒類販売事業	通 年	—	泡盛「仁風」の酒類販売を実施した。

区分	事業名	期間	入館(場)者数	事業内容
	切手類販売事業	通年	—	切手、ハガキ、収入印紙、レターパック等の販売を行った。
	委託販売事業	通年	—	書籍、工芸品、展覧会関連グッズなどの販売を行った。
	自動販売機設置事業	通年	—	第1駐車場に自動販売機を設置しコーヒー、ジュースの販売を行った。

## (2) 利用状況

(単位：金額＝円)

区分	大人	小中高 校生	イベント 式典	まなびの ひろば	その他	小計	研修室	特展室	備品 使用	総計
人数	有料	3,665	—	—	5,973	9,638	人 7,805	利用件数 0件	利用件数 0件	人 36,962
	無料	3,158	1,713	2,821	402	11,425				
金額	1,276,860	0	0	0	158,760	1,435,620	5,400	0	0	1,441,020

\* その他の内訳 有料：常設展示観覧を含んだ貸館事業等の特別展示室観覧者  
無料：障害者、招待者、幼児、介護、減免、ショップ利用等

## 鳥取市因幡万葉歴史館

### (1) 実施事業

区 分	事 業 名	期 間	入館(場) 者 数	事 業 内 容	
施設管理 事 業	指定管理	通 年	—	鳥取市との協定に基づき鳥取市因幡万葉歴史館の管理・運営を行った。	
	受託事業	通 年	—	国府史跡ネットワーク案内広場の維持・管理を行った。	
展示開催 事 業	常設展示	3.4.1 ～4.3.31 (開館日数 307日)	人  17,485	万葉歌人大伴家持の紹介をはじめ、万葉・王朝時代の因幡の歴史文化を紹介するとともに、麒麟獅子舞等の民俗芸能を紹介した。	
	共催展 「麒麟獅子舞展」	3.4.29 ～3.12.9 (193日間)	11,116	麒麟獅子舞の国指定を記念して開催した。日本遺産や麒麟獅子舞の概要、中山勘治氏の製作したミニチュア人形、剪画、麒麟獅子頭などを展示紹介した。 主催：重要無形民俗文化財指定・日本遺産認定一周年記念 麒麟獅子舞展実行委員会 会場：民俗展示室	
	巡回展 「第14回池田家墓所写真コンクール作品展」	3.12.15 ～4.1.16 (24日間)	967	「第14回池田家墓所写真コンクール」に応募された写真部門、フォト575部門の入選作を展示した。 主催：公益財団法人 史跡鳥取藩主池田家墓所保存会 会場：民俗展示室	
	展覧会 「和紙人形展～奈良時代と因幡の伝承にふれる～」	4.1.22 ～4.2.20 (26日間)	884	奈良時代の様子や国府町の犬塚伝承等に関する和紙人形作品を展示し、万葉集が詠まれた当時の様子や因幡地方・国府町の伝承について紹介した。 会場：民俗展示室	
	市民ギャラリー		3.12.11 ～4.1.16 (27日間)	1,102	友田恵梨子企画展「万葉に乞う」 友田恵梨子氏の作品と万葉歌をあわせて展示紹介した。 主催：友 田 恵 梨 子 氏 会場：エントランスホール
			4.1.30 ～4.2.13 (13日間)	520	「児童書道作品展」 旧正月万葉茶会にあわせて地域の書道教室に通っている児童の作品を展示した。 主催：吉事の会 会場：エントランスホール
		4.2.19 ～4.3.3 (10日間)	555	「帯アート作品展」 古い帯を切らずに折りたたんで様々な作品を生み出す帯アートの作品を展示した。 主催：グループさくら 会場：エントランスホール	

区 分	事 業 名	期 間	入館(場) 者 数	事 業 内 容
		4.3.5 ～4.3.31 (23 日間)	1,477	「カルチャー教室作品展」 カルチャー教室生徒と講師の作品を展示した。 主催：万葉カルチャー教室講師・生徒 会場：民俗展示室
		4.3.9 ～4.3.31 (20 日間)	1,486	「グラスアート・切絵作品展」 グラスアートと切絵の作品を展示した。 主催：岸本グラスアート教室 正 木 直 志 氏 会場：エントランスホール
教育普及 啓発事業	体験講座	3.4.29 ～3.5.5	44	「万葉人に変身！まが玉づくり」 古代のアクセサリーと呼ばれるまが玉を手作りし、出来上がったまが玉を身に付けて記念撮影を行った。 会場：エントランスホール
		3.7.17 ～3.8.4	91	
		3.4.29 ～3.5.5	62	「まんれき！クイズラリー」 館内及び万葉と神話の庭をじっくり見学しながらクイズを解いてもらい、当館や万葉時代の素晴らしさを再認識する契機とした。 会場：館内、万葉と神話の庭
		3.7.17 ～3.8.15	180	
		3.7.29	20	「草木染工房」 万葉集の時代にも行われていた草木染めを行った。夏休み期間に開催した「子ども草木染め」では藍染めをした。 高校生以上を対象にした「おとなの草木染め」では身近な植物のセイタカアワダチソウで染色した。 指導：染物講師 今 家 美 恵 子 氏 会場：国府町コミュニティセンター
		3.10.31	20	
		3.12.5	32	「寄せ植えづくり」 古来より縁起がよいとされる植物を用いて、新年を迎えるのにふさわしい寄せ植えを仕上げた。 春は正月と趣の違う草木で寄せ植えをし、春を迎えるのにふさわしい華やかな仕上がりになった。 協力：八木谷生花店 会場：エントランスホール、中庭
		4.3.12	7	
		4.2.5	10	「万葉かな書道教室」 万葉歌をかな書道で書き、万葉集に親しんでいたいただいた。 講師：鳥取書道連盟 副会長 村 上 千 砂 氏 会場：天平ろまんホール
			万葉集講座	

区 分	事 業 名	期 間	入館(場) 者 数	事 業 内 容
		3.6.20	23	テーマ「万葉集のことばを味わう」 講師：元鳥取県教育委員会 教育長 中 永 廣 樹 氏 会場：天平ろまんホール
		3.11.6	23	テーマ「万葉集の東歌・防人の歌を鑑賞する」 講師：元鳥取県教育委員会 教育長 中 永 廣 樹 氏 会場：天平ろまんホール
		4.3.20	21	テーマ「高市黒人・山部赤人の歌を鑑賞する」 講師：元鳥取県教育委員会 教育長 中 永 廣 樹 氏 会場：天平ろまんホール
	歴史講座	3.12.4	23	国府町の歴史や古代・中世の因幡国などをテーマに歴史講座を行った。 テーマ「古文書に親しむ」 講師：鳥取市歴史博物館 主 査 伊 藤 康 晴 会場：天平ろまんホール
	バスツアー	3.11.7	8	万葉歌碑や史跡鳥取藩主池田家墓所、鳥取市歴史博物館資料、溺死海會塔、犬塚など、国府町内及び市内にある文字資料を見学した。
	秋の展示・イベント 「4 館合同スタンプラリー」	3.10.1 ～3.11.30	321	参加者に楽しみつつ、当財団施設の活動を知ってもらおう機会として実施した。 財団施設で利用できるお買い物券を発行し、財団施設へのリピーター増加に寄与した。 会場：鳥取市歴史博物館 鳥取市因幡万葉歴史館 仁風閣 城下町とっとり交流館
	イベント事業 「雅楽～現代に続く、平安の音色～」	3.10.17	108	舞楽の「高麗壺越調 納曾利 破・急」を披露した。 出演：山陰雅楽舎雅楽鳥 会場：エントランスホール
	第 28 回旧正月万葉茶会	4.1.30	22	万葉集最後の歌が詠まれた旧正月にちなみ、短歌の世界に触れる講座を開催した。大伴家持の歌が書かれた茶碗で抹茶を振る舞い、尺八の演奏と麒麟獅子舞の披露を行った。 協 力：吉事の会 テーマ：「万葉集と現代短歌」 講 師：鳥取歌人会 理 事 上 田 正 枝 氏 演 奏：TERU 功山 氏 獅子舞：因幡麒麟獅子舞の会 会 場：エントランスホール、喫茶スペース
	因幡万葉歴史館カルチャー教室	3.4.1 ～4.3.31 (327 回)	3,264	天平ろまんホールにて、ボタニカルアート、水彩画、パッチワーク、短歌、ヨーガ、ストレッチ、ソフト粘土教室など、各教室月 1～2 回合計 327 回開催した。

区 分	事 業 名	期 間	入館(場) 者 数	事 業 内 容
	万葉衣装試着体験及び衣装の貸出	通 年	17 件	万葉衣装試着体験は新型コロナウイルス蔓延防止のため中止し、各種団体等への万葉衣装の貸出のみ行った。
	展示解説	通 年	—	来館者の要望に応じて、展示の解説を行った。
	ホームページ・Facebook の更新	通 年	—	展覧会・イベント等の情報を適宜追加・更新し、館の最新情報を提供した。
	ボランティアの受け入れ	通 年	486	展示の解説・案内、庭木の剪定、生花等のボランティアの受け入れを行った。
	因幡万葉歴史館万葉集朗唱の会実行委員会事務局事業	通 年	—	イベント開催に向け準備を行ったが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止となった。
	国府町因幡の傘踊り保存会出演依頼取次窓口事業	通 年	2 件	「国府町因幡の傘踊り保存会」への出演依頼を受けて調整をし、伝統芸能の保存・継承を促進するとともに、地域の活性化を図った。
	ボランティアガイド依頼取次窓口事業	通 年	20 件	ボランティアガイド「いなば国府ガイドクラブ」の活動の助力となることで、国府町の観光振興を図った。
調 査 ・ 研 究 ・ 収 集 ・ 保 存 事 業	次年度以降の展示の準備	通 年	—	次年度以降の展覧会にかかる調査をした。
	調査・研究	通 年	—	蔵書・館蔵品の調査・研究を行った。 国府町に関する歴史・文化の資料について調査をした。
	収集・保存	通 年	—	寄託・寄贈資料等の受け入れを行い、資料の収集・保存事業を行った。 収蔵庫の環境改善のため、環境調査や整理・整頓、エタノールを使用した室内清掃などを行った。
施設貸与 事 業	伝承館・庭園等の貸出事業	通 年	6 件	麒麟獅子舞の演舞、ダンス発表会、ウォーキング研修会、傘踊りの練習、写真撮影会等に施設の貸出を行った。
関連物品 販売事業	商品販売事業	通 年	—	絵葉書、書籍、勾玉キット、懐紙などの鳥取市因幡万葉歴史館関連グッズの販売を行った。
	喫茶事業	通 年	—	来館者及び地域住民の憩いの施設として、喫茶業務の提供を行った。
	委託販売事業	通 年	—	お菓子、書籍などの販売を行った。
	その他販売事業	通 年	—	万葉衣装の試着・写真撮影新型コロナウイルス感染防止のため中止し、貸出を行った。

## (2) 利用状況

(単位：金額＝円)

区 分		大人	小中高 校生	イベント 式典	その他	小計	合計	伝承館 庭園ほか	コピー 備品等	総 計
人 数	有 料	780	—	—	—	780	人 17,485	利用件数 6 件	利用件数 26 件	人 17,485
	無 料	627	2,374	446	13,258	16,705				
金 額		200,042	0	0	0	200,042	200,042	9,550	16,780	226,372

\* その他の内訳：障害者、幼児、添乗員、視察、喫茶利用等

# 仁風閣・宝扇庵

## (1) 実施事業

区分	事業名	期間	入館(場)者数	事業内容
施設管理 事業	指定管理	通年	—	鳥取市との協定に基づき仁風閣・宝扇庵の管理・運営を行った。
展示開催 事業	常設展示	3.4.1 ～4.3.31 (開館日数 305日)	人 29,320	国指定重要文化財である仁風閣について紹介する展示。仁風閣及び鳥取藩主池田家の歴史を実物資料とパネルで紹介した。
	企画展 「映画『るろうに剣心』パネル展」	3.4.21 ～3.6.6 (41日間)	4,021	8年前に仁風閣庭園で第1作のロケが実施され、令和3年度に新作が公開されることから、「るろうに剣心を振りかえるパネル展」と「最新作品のPR写真」を紹介した。 協力：ワーナーブラザーズ 会場：陳列所
	企画展 「空から眺める仁風閣・鳥取城の四季」	3.5.1 ～3.5.30 (26日間)	2,895	鳥取城跡と仁風閣の四季の姿をドローンで空撮し、映像を編集したものをモニターで紹介した。(上映時間22分) 協力：総合映像専門店 秀NOW 会場：県官出張所
	巡回展 「第14回池田家墓所写真コンクール作品展」	3.9.4 ～3.10.10 (32日間)	5,296	「第14回池田家墓所写真コンクール」に応募された写真を展示した。併せて、池田家の歴代藩主及び墓所の様子を紹介した。 主催：公益財団法人 史跡鳥取藩主池田家墓所保存会 会場：陳列所
	企画展 「嘉仁皇太子と東郷平八郎ゆかりの戦艦模型たち」	3.9.5 ～3.10.10 (31日間)	5,171	嘉仁皇太子と東郷平八郎が山陰に行啓訪問された際に移動で使用された戦艦鹿島やお召列車、日露戦争で戦ったロシアのバルチック艦隊などの模型を展示した。 協力：模型作家 野々上秀樹氏ほか 会場：県官出張所
	企画展 「鳥取城・仁風閣のペーパークラフト展」	3.9.25 ～3.9.26 (2日間)	1,662	鳥取城・仁風閣をテーマにしたペーパークラフト作品等を展示した。 協力：神谷佳友氏 会場：謁見所
	企画展 「毛利彰・みきイラストレーション展～父からの贈り物～」	3.10.17 ～3.11.7 (17日間)	3,094	毛利彰の「伊勢丹」、毛利みきの「珈琲館」の仕事など、それぞれの広告、書籍、挿絵などのイラストレーションを紹介するとともにオリジナル作品も展示した。 協力：イラストレーター毛利彰の会 会場：県官出張所、陳列所
	共催展 「因州和紙×麒麟獅子」	3.12.4 ～3.12.26 (20日間)	1,570	麒麟獅子舞巡回展の関連事業として実施した。 主催：鳥取 R29 フォトキャラバン実行委員会 会場：陳列所

区 分	事 業 名	期 間	入館(場) 者 数	事 業 内 容
	企画展 「鳥取城北高等学校 作品展」	3.12.18 ～4.1.23 (27 日間)	1,818	鳥取県高等学校総合文化祭美術工芸展で近畿 高文祭の鳥取県代表作品に選出された鳥取城 北高校の生徒による作品を展示した。 協力：学校法人鳥取学園 鳥取城北高等学校 会場：陳列所
	共催展 「鳥取 R29 フォト キャラバン仁風閣× 麒麟獅子」	4.1.8 ～4.1.30 (20 日間)	1,045	麒麟獅子舞巡回展の関連事業として実施し た。仁風閣で定期的に行っている麒麟獅子 舞のイベントを撮影した作品の展示を行う事 で、撮影者の方にリピーターとして足を運ん でいただいた。 主催：鳥取 R29 フォトキャラバン実行委員会 会場：陳列所
	企画展 「久松小学校卒業作 品展」	4.2.16 ～4.3.13 (26 日間)	1,379	6年生の児童が授業で描いた絵画 37 点を卒 業作品展として展示した。 協力：鳥取市立久松小学校 会場：陳列所
	巡回展 「但馬・因幡をつな ぐ日本遺産麒麟獅子 舞展」	4.2.1 ～4.4.10 (59 日間)	3,616 (3月末現在)	国重要無形民俗文化財及び日本遺産に認定さ れた因幡但馬地方に伝わる麒麟獅子舞を、県 内外問わず多くの方に紹介した。 主催：日本遺産「麒麟のまち」推進協議会 会場：県官出張所
教育普及 啓発事業	イベント事業 「仁風閣コンサート 2021」			定期的に演奏会・イベントを開催すること により、地域の文化レベルの向上とリピーター の確保を行った。
		3.4.29	31	「懐かしきフォークの調べ ～ギターの弾き語りコンサート～」 出演：坂 本 靖 之 氏、あ☆み～ご 会場：随員控室
		3.5.9	53	「カプリス・弦楽四重奏団コンサート」 出演：カプリス弦楽四重奏団 会場：随員控室
		3.5.15	34	「歌とお話のひとつとき」 出演：中 原 美 幸 氏 綿 口 裕 美 子 氏 はまべゆかり 氏 会場：随員控室
		3.5.30	75	「ヴァイオリンとチェロのデュオ」 出演：湯 浅 い づ み 氏 中 嶋 寄 恵 氏 会場：随員控室
		3.9.4	73	「ヴィオラとマリンバのデュオ」 出演：棚 橋 恭 子 氏 堀 田 理 恵 氏 会場：随員控室
		3.10.17	49	「小倉知子ソプラノコンサート」 出演：小 倉 知 子 氏 君 野 咲 季 氏 会場：随員控室

区分	事業名	期間	入館(場)者数	事業内容
		3.10.23	20	「ふるさとフォークコンサート」 出演：武部 仁氏 岡田 実氏 会場：随員控室
		3.10.31	23	「佐々木まゆみソプラノコンサート」 出演：佐々木まゆみ氏 渡邊 芳恵氏 会場：随員控室
	講座・講演事業 2021			定期的に講座・講演を開催することにより、地域の文化レベルの向上とリピーターの確保を行った。
		3.4.18	31	「仁風閣寄席①」 講師：桂 小文吾氏 桂 吾空氏 会場：随員控室
		3.4.25	15	「仁風閣寄席②」 講師：鳥取大学落語研究会 会場：随員控室
		3.5.22	10	「明治40年・皇太子山陰行啓時の鉄道事情を学ぶ」 講師：鳥取地域史研究会 会長 小山 富見男氏 会場：随員控室
		3.6.6	39	「数秘学を使い自分の開運ポイントを探る」 講師：日本誕生数秘学協会 認定講師 林 裕子氏 会場：随員控室
		3.9.20	11	「歌う・ヴォイストレーニングで健康増進術！」 講師：鳥取大学地域学部音楽教育学 准教授 鈴木 慎一朗氏 会場：随員控室
		3.10.27	11	「変形性膝関節症の方でもできるセルフケアと体操」 講師：スポーツトレーナー・鍼灸師 山本 祐司氏 会場：随員控室
		3.10.30	7	「生涯健康！ヨガ瞑想法」 講師：砂丘 YOGA 代表 石谷 依利子氏 会場：随員控室、宝隆院庭園
		3.11.6	22	「時代に先駆けた鳥取ゆかりの女性たち」 講師：地域研究者 内田 克彦氏 会場：随員控室
		3.11.7	41	「毛利彰・みきイラストレーション展 ギャラリートーク」 講師：イラストレーター 毛利 みき氏 会場：随員控室、県官出張所、陳列所

区 分	事 業 名	期 間	入館(場) 者 数	事 業 内 容
		3.11.14	22	「身体を正しく使って美意識を高めよう！」 講師：NAKAGAWA BALLET STUDIO ダンサー 中川リョウ氏 会場：随員控室、宝隆院庭園
		3.11.21	8	「秋の夜長の怪談会」 講師：怪談師 神原リカ氏 会場：随員控室
		3.11.23	6	「鳥取市観光販売戦略について語る」 講師：一般社団法人 麒麟のまち観光局 専務理事 田村正弘氏 会場：随員控室
		3.12.5	31	「演劇が教えてくれたこと ～声と呼吸と私たち～」 講師：演劇集団 キャラメルボックス 舞台俳優 岡田達也氏 会場：随員控室
		4.3.12	38	「マリオネット麒麟獅子舞」 講師：石田一高氏 福本弘文氏 会場：随員控室
鳥取城講座&仁風閣 講座 2021				鳥取城・仁風閣にまつわる講座を行った。
		3.6.19	31	「中ノ御門石垣の修理と復元」 講師：鳥取市教育委員会文化財課 文化財専門 細田隆博氏 会場：鳥取城跡周辺
		3.9.12	13	「築城せよ！史跡鳥取城跡『中ノ御門』 大手門と渡櫓」 講師：鳥取市教育委員会文化財課 建築技師 岡垣頼和氏 会場：随員控室
		3.9.18	7	「鳥取藩主池田家墓所について」 講師：公益財団法人 史跡鳥取藩主池田家墓所保存会 幹事 梅村大輔氏 会場：随員控室
		3.9.23	11	「明治40年の皇太子山陰行啓って 鳥取料理大革命の年！？」 講師：鳥取市歴史博物館 主幹 横山展宏 会場：随員控室
イベント事業 「日本遺産認定・ 国重要無形民俗文化 財 因幡・但馬の麒麟獅 子舞」	3.5.23 3.7.18 3.7.25 3.10.10 3.11.21 3.11.28	420	宝隆院庭園や仁風閣を舞台に麒麟獅子舞の演 舞を実施した。 協力：因幡麒麟獅子舞の会 智頭農林高等学校郷土芸能部 久松小学校麒麟獅子クラブ 会場：宝隆院庭園、館内	

区 分	事 業 名	期 間	入館(場) 者 数	事 業 内 容
	イベント事業 「因幡のしゃんしゃん傘踊り・すずっこ踊り」	3.7.4 3.10.3 3.10.24 3.11.21	245	宝隆院庭園や仁風閣を舞台に因幡のしゃんしゃん傘踊り・すずっこ踊りの演舞を実施した。 協力：百花繚蘭、桜道里、おどり屋笑颯、我龍天晴 会場：宝隆院庭園、館内
	秋の展示・イベント 「4 館合同スタンプラリー」	3.10.1 ～3.11.30	309	参加者に楽しみつつ、当財団施設の活動を知ってもらおう機会として実施した。 財団施設で利用できるお買い物券を発行し、財団施設へのリピーター増加に寄与した。 会場：鳥取市歴史博物館 鳥取市因幡万葉歴史館 仁風閣 城下町とっとり交流館
	イベント事業 「仁風閣クイズラリー」	3.12.4 ～3.12.5	121	仁風閣についての認識を深めるため、館内を舞台にしたクイズラリーを開催した。
	ホームページ・Facebook の更新	通 年	—	展覧会・イベント等の情報を適宜追加・更新し、館の最新情報を提供した。
	イベント事業 「若手女性イラストレーターによる似顔絵イベント」	3.8.8  3.12.19	12  11	鳥取で活躍する若手女性イラストレーターに似顔絵を描いてもらった。 イラストレーター：伊 吹 春 香 氏 Clara 氏 会場：宝扇庵
	鳥取三十二万石お城まつりへの協力	3.9.25 ～3.9.26	1,662	久松山周辺で開催される鳥取三十二万石お城まつりのイベントに協力し、入館料を無料とした。 主催：鳥取三十二万石お城まつり実行委員会
	仁風閣ライトアップ	3.4 月 ～4.3 月 毎週土曜日 特別期間	—	毎週土曜日と、久松山一带の「桜まつり」への協力、大型連休、クリスマス等の特別期間に夜間ライトアップを実施した。
施設貸与 事 業	謁見所・陳列所	通 年	1,306 (212 件)	会議、婚礼写真、成人写真などの使用に貸し出した。 婚礼写真 87 件 成人写真 81 件      その他 44 件
	宝扇庵	通 年	559 (62 件)	結婚式、婚礼写真控室、お茶会などの使用に貸し出した。 撮影控室 41 件 茶 会 8 件      その他 13 件
関連物品 販売事業	商品販売事業	通 年	—	鳥取城御城印、絵葉書、ストラップ、クリアホルダーなどの仁風閣関連グッズの販売を行った。新たにオリジナル商品として武将合戦印を制作し販売した。
	委託販売事業	通 年	—	書籍、絵葉書、展覧会関連グッズなどの販売を行った。

## (2) 利用状況

(単位：金額＝円)

区 分		大人	小中高 校 生	イベ ント 式 典	その他	小 計	合 計	会 議 室	宝 扇 庵	総 計
人 数	有 料	16,150	—	—	—	16,150	人 29,320	利用件数 212 件	人 559	人 29,879
	無 料	2,359	2,175	140	8,496	13,170				
金 額		2,381,310	0	0	0	2,381,310	2,381,310	362,700	93,100	2,837,110

\* その他の内訳：障害者、幼児、添乗員、視察、名城スタンプ等

# 鳥取市あおや郷土館

## (1) 実施事業

区分	事業名	期間	入館(場)者数	事業内容
施設管理 事業	指定管理	通年	—	鳥取市との協定に基づき鳥取市あおや郷土館の管理・運営を行った。
展示開催 事業	常設展示 (ロビー展示)	3.4.1 ～4.3.31 (開館日数 305日)	人 9,627	山陰海岸ジオパークの最西端の拠点施設として「ジオパークとは」「青谷町内のジオサイト」等についてパネル・映像等で紹介した。また、拠点施設情報共有会等に参加した。 ※7月7日PM～7月9日は大雨にかかる避難指示発令のため休館
	企画展 「浦島一昌絵画展」	3.4.17 ～3.5.16 (26日間)	640	鳥取市青谷町在住の浦島一昌氏の絵画(洋画)作品 34 点を展示した。絵画の題材が青谷の町や青谷上寺地遺跡など青谷に関する内容であった。 会場：第2展示室
	共催展 「あおや文化まつり 2021」	3.5.29 ～3.6.27 (26日間)	601	青谷町文化協議会に所属する団体、個人が絵画、写真、和紙工芸、七宝焼き、彫刻など日頃の創作活動の成果を発表する機会として展示を行った。10 団体・11 個人の 56 点。 主催：青谷町文化協議会 会場：第1・2展示室
	企画展 「ART × WASHI 和紙想いをカタチに モロヨシヨウコ」	3.7.10 ～3.8.22 (38日間)	1,229	鳥取市在住で、デザイナーのモロヨシヨウコ氏が青谷町産の因州和紙を利用して制作した、写真、ランプシェード、タペストリー、アクセサリー、ドレスなど約 300 点の作品を展示した。 会場：第2展示室
		3.7.31	20	「因州和紙でランプシェードを作ろう！」 タワー型・ドーム型のランプシェードを作った。 講師：デザイナー モロヨシヨウコ氏 会場：第1展示室
		3.11.7	13	「因州和紙でアクセサリーを作ろう！」 因州和紙を使ってイヤリングを作った 講師：デザイナー モロヨシヨウコ氏 会場：鳥取市役所青谷町総合支所
	企画展 「郷土のカメラマン による写真展 2021」	3.9.4 ～3.9.26 (20日間)	603	鳥取市西地域在住の写真愛好家を中心として、50 点の写真作品を展示した。テーマを「美」として募集し、風景・人物・動植物などの写真が多く寄せられた。 会場：第1・2展示室

区 分	事 業 名	期 間	入館(場) 者 数	事 業 内 容
	共催展 「あおいちギャラリー ー」	3.10.2 ～3.10.17 (14日間)	692	青谷町内外の作家やグループの作品、町内小・ 中学校生徒の作品を展示した。 主催：青谷地域にぎわい創出実行委員会 会場：第1・2展示室
	共催展 とっとり弥生の王国 プレミアム 「あおや倭人伝～倭 人の真実と素顔～」	3.10.23 ～3.11.7 (14日間)	1,669	国史跡青谷上寺地遺跡の出土品や人骨などを 最新の調査研究の成果をもとに展示した。特 に、脳が残存した第8頭蓋から抽出したDNA や形状によって復顔した「青谷弥生人」のパ ネル・会期後半には復顔模型を展示した。 主催：鳥取県とっとり弥生の王国推進課 会場：第1・2展示室
	共催展 「和紙でつながる鳥 取市・郡山市～児童 作品展～」	3.11.13 ～3.12.5 (20日間)	432	平成17年11月25日に姉妹都市提携した鳥 取市と郡山市は、小学生の訪問など交流を行 っていたが、令和2年度からは「和紙」を通 じた交流事業が始まった。鳥取市の青谷小学 校・佐治小学校、郡山市の海老根小学校・宮 城小学校の児童が因州和紙を使用して制作し た作品を展示した。また、姉妹都市提携のき っかけとなった鳥取土族の郡山移住の歴史も 関係資料を展示し紹介した。11月25日には、 あおや郷土館・佐治小学校・宮城小学校がオ ンラインで繋がり、各学校3年生児童が学校 や作品を紹介し、当館学芸員による鳥取土族 の郡山移住の講話で「オンライン学習会」を 実施した。 主催：鳥取市文化交流課 会場：第1・2展示室
	共催展 「第13回青谷高校 授業作品展」	3.12.18 ～4.1.10 (16日間)	256	青谷高等学校と連携して、授業で制作した書・ 絵画・漫画・工芸作品等約365点を展示した。 授業「青谷学」における課題探求の成果も紹 介した。 主催：鳥取県立青谷高等学校 会場：第1・2展示室
	企画展 「～気高・鹿野・青 谷の子どもたちによ る～第17回鳥取市 児童生徒交流絵画 展」	4.1.15 ～4.2.13 (26日間)	1,239	鳥取市西地域の小・中学校、保育所の児童生 徒及び青谷高等学校美術部生徒の制作した絵 画作品を展示紹介した。366人の作品展示を 行ったほか、立体工作を展示するなど、多種 多様な作品を展示した。 会場：第1・2展示室
	企画展 「米子市立山陰歴史 館所蔵 素鳳コレク ション 雛」	4.2.19 ～4.3.21 (26日間)	1,058	米子市立山陰歴史館が所蔵する素鳳コレクシ ョンから江戸時代の雛、御殿飾りや源氏杵飾 りなどを展示紹介した。併せて館蔵品の雛飾 り等も展示した。 協力：米子市立山陰歴史館 会場：第1・2展示室

区分	事業名	期間	入館(場)者数	事業内容
教育普及 啓発事業	体験イベント 「HO ゲージ鉄道模型イベント」	3.4.24 ～3.4.25 3.5.15 ～3.5.16	120	HO ゲージ模型で主に国鉄時代の車両を走らせ、参加者も稼働操作を体験した。 協力：関西レイルウェイフォトグラファーズサークル 堀井敬之氏 会場：第1展示室
	体験イベント 「動物ポンポン作り」	3.6.6 3.6.12	10	毛糸を使って、白くまのクマ避けのベルを制作した。 会場：第1展示室
	体験イベント 「折り紙でリースを作ろう！」	3.6.6 3.6.12	13	和紙折り紙でリースを制作した。 協力：和紙折り紙の会「郷の華」 会場：第1展示室
	青谷3館連携事業 「あおや3館クイズラリー」	3.7.22 ～3.8.15	320	青谷3館を巡り施設にちなんだクイズに答えてスタンプを集め、くじ引きにより賞品を進呈した。 会場：鳥取市あおや郷土館 鳥取市あおや和紙工房 鳥取市青谷上寺地遺跡展示館
	体験イベント 「ジェルキャンドルで青谷の海を作ろう！」	3.7.17 3.7.18 3.7.22 3.7.23	41	オーブクレイで小物を作り、オーブンで焼きつけた。参加者は、造形した小物のほかに、色付けした青谷海岸の砂、貝がらやビー玉、ガラス小物を入れて、オリジナルのジェルキャンドルを作った。 会場：第1展示室
	体験イベント 「貝がらのウィンドチャイム作り」	3.8.5 3.8.6	18	海岸で収集した貝がらやシーグラス、ビーズを使ってウィンドウチャイムを制作した。 会場：第1展示室
	体験イベント 「動物ポンポン作り トラ編」	4.1.15 4.1.22 4.1.29 4.2.5 4.2.11 4.2.12	37	毛糸を使って、干支の動物(トラ)を制作した。鳥取市児童生徒交流絵画展に合わせて、期間中の日曜日に午前・午後で計12回開催した。 会場：第1展示室
	山陰海岸ジオパーク・青谷上寺地遺跡 解説ボランティア養成講座	3.11.20 3.12.10 3.12.24 4.1.21 4.2.12 4.3.19	78	山陰海岸ジオパーク及び青谷上寺地遺跡のボランティアを養成するため、関係機関と連携しながら講座を開催した。 連携：青谷上寺地遺跡展示館ボランティア養成講座 鳥取市ガイド養成講座 講師：鳥取県自然体験塾 鳥取県とっとりやよいの王国推進課ほか 会場：鳥取市役所青谷町総合支所ほか
	令和版ひおきだに見どころマップづくり	通年 (検討会4.3.8)	23	青谷町内5地区の文化財や次世代に伝えたい歴史や文化を調査し、当該地区の見どころマップを制作するため日置谷地区の情報収集を実施した。 地区住民を集め「見どころマップ制作検討会」を開催した。 会場：日置谷地区公民館

区分	事業名	期間	入館(場)者数	事業内容
	ホームページ・Facebookの更新	通年	—	展覧会・イベント等の情報を適宜追加・更新し、館の最新情報を提供した。
	関係機関等との連携 「青谷地域にぎわい創出実行委員会との連携」	3.10.23 ～3.11.7	214	「青谷かみじちスタンプラリー」 青谷地域にぎわい創出実行委員会が実施するスタンプラリー協力した。
	学校等との連携	通年	17件	青谷高校が地域学習の一環としてカリキュラムに取り入れている「青谷学」の授業として青谷の観光スポットの授業・現地解説を行った。また小学校授業、地区公民館講座などに職員を派遣した。
	青谷町魅力発信連携	通年	4件	青谷町総合支所、青谷町ガイドネットワーク等と連携し、青谷町の歴史・文化・ジオサイトなど地域の魅力発信のためガイドの紹介や案内等を実施した。
調査・研究・収集・保存事業	次年度以降の展示の準備	通年	—	次年度以降開催予定の展示資料について、情報の収集を行った。(令和版見どころマップづくり調査等)
	収蔵資料の再整理・確認、貸出	通年	—	青谷小学校へ長期の民具貸し出し(2点) 所蔵画像のデータ提供(3点) 所蔵資料・パネル貸出(1件) 所蔵資料閲覧対応(2件) 資料寄贈(1件) 資料寄託(1件)
関連物品販売事業	商品販売事業	通年	—	図録や缶バッジ等のオリジナル商品、財団各施設の刊行物などの販売を行った。
	委託販売事業	通年	—	書籍、展覧会関連グッズなどの販売を行った。
	自動販売機設置事業	通年	—	自動販売機を設置しコーヒー、ジュースの販売を行った。

## (2) 利用状況

(単位：金額—円)

区分		大人	小中高 校生	イベント 式典	その他	小計	合計	総計
人数	有料	0	—	—	—	0	人 9,627	人 9,627
	無料	7,679	1,168	0	780	9,627		
金額		0	0	0	0	0	0	0

\* その他の内訳：障害者、幼児、添乗員、視察等

# 鳥取市青谷上寺地遺跡展示館

## (1) 実施事業

区分	事業名	期間	入館(場)者数	事業内容
施設管理事業	指定管理	通年	—	鳥取市との協定に基づき鳥取市青谷上寺地遺跡展示館の管理・運営を行った。
展示開催事業	常設展示 「青谷上寺地の衣・食・住」	3.4.1 ～4.2.6 (開館日数 260日)	人 5,133	「青谷上寺地の衣・食・住」をテーマに、弥生人の生活や交流・祭祀・争いなど、出土資料・パネルの展示を通して紹介した。 ※7月7日PM～7月9日は大雨にかかる避難指示発令のため休館
	常設展示 「青谷上寺地の衣・食・住」	4.2.11 ～4.3.31 (開館日数 41日)	769	脆弱な資料の入れ替えを行うため、2月8日～10日を休館とし「青谷上寺地の衣・食・住」をテーマとした資料の入替を行った。
	ロビー展示 「2020 青谷上寺地遺跡発掘調査速報展」	3.3.20 ～3.5.30 (62日間)	779 (内3年度 660人)	令和2年度の青谷上寺地遺跡の発掘調査の成果を報告書が刊行される前にいち早く紹介した。併せて保存処理が完了した「かご」2点を初公開展示した。
	ロビー展示 「青谷上寺地遺跡展示館20年のあゆみ」	3.7.3 ～3.9.5 (56日間)	1,062	青谷上寺地遺跡展示館がオープンして20周年を経過し、遺跡の発掘から現在までのトピックス、展示館の活動内容等を紹介した。
	ロビー展示 「食欲の秋！青谷上寺地遺跡と食べ物」	3.9.11 ～3.11.23 (63日間)	2,175	青谷上寺地遺跡と関連する縄文時代から古代に至る各時代の食べ物について、パネルで展示した。また、古代食の材料である古代米や木の実など実物資料を展示した。
	共催展 「あおや倭人伝～倭人の真実と素顔～」	3.11.13 ～3.11.21 (8日間)	494	脳が残存した第8頭蓋から抽出したDNAや形状によって復顔した「青谷弥生人」の復顔模型を展示した。 主催：鳥取県とっとり弥生の王国推進課
	ロビー展示 「いのり？いやし？弥生の絵」	3.12.4 ～4.2.6 (51日間)	612	青谷上寺地遺跡を中心とした弥生時代の絵画資料をパネル展示した。また、県内の遺跡から出土した絵画土器等を一部展示した。
	ロビー展示 「キッズ考古学新聞コンクール全国巡回展」	4.2.11 ～4.2.27 (14日間)	165	Kids 考古学研究所主催の「キッズ考古学新聞」コンテスト(第1回・第2回)の入賞作品および青谷小学校の児童が応募した作品を展示紹介した。
	ロビー展示 「青谷小学校上寺地クラブ活動報告」	4.3.4 ～4.3.17 (12日間)	280	青谷小学校のクラブ活動で行われた、1年間の活動報告を展示紹介した。
	ロビー展示 「2021 青谷上寺地遺跡発掘調査速報展」	3.3.19 ～3.5.29 (11日間)	289 (3月末現在)	令和3年度の青谷上寺地遺跡の発掘調査の成果を、報告書が刊行される前に写真・図面パネルや出土品の一部を展示していち早く紹介した。
	常設展示解説	通年	—	来館者の求めに応じて常設展示の解説を行った。館職員のほか青谷上寺地遺跡友の会ボランティアの協力も得て行った。

区分	事業名	期間	入館(場)者数	事業内容
教育普及 啓発事業	春季体験イベント 「削って染めて☆オリジナル勾玉をつくらう！」	3.4.29 3.5.5	38	滑石を使用した勾玉づくり。染料を使って参加者が自由に着色し、オリジナル勾玉を作成した。 会場：ロビー
	春季体験イベント 「あおやかみじちシルエットクイズ」	3.5.1 ～3.5.5	67	展示資料のシルエットを印刷し、展示室内のどの資料か答えるクイズ。参加者には展示館オリジナル缶バッジをプレゼントした。
	あおいちイベント 「AKJをさがせ！」	3.6.6 3.6.13 3.6.20	20	オリジナルキャラクター（AKJ）のパネルを展示館内に掲示して探してもらい、シールをプレゼントした。
	青谷3館連携事業 「あおや3館クイズラリー」	3.7.22 ～3.8.15	319	青谷3館を巡り施設にちなんだクイズに答えてスタンプを集め、くじ引きにより賞品を進呈した。 会場：鳥取市あおや郷土館 鳥取市あおや和紙工房 鳥取市青谷上寺地遺跡展示館
	夏休み体験イベント 「ジェルキャンドルで海をつくらう」	3.7.28	20	青谷上寺地遺跡出土品にちなみ、カラーサンドや貝殻、ビーチグラスを使ったジェルキャンドルづくりを行なった。 会場：ロビー
	夏休み体験イベント 「鏡の鋳造体験」	3.7.31	16	弥生時代の文化及び青谷上寺地遺跡に対する理解を深めるため、低融合金属を使って「鏡」づくりの体験学習を行った。 会場：ロビー
	むきばんだまつり参加、出張体験	3.11.7	15	妻木晩田遺跡の秋麗まつりに参加した。体験ブースを出店し、貝輪づくりを実施した。 会場：鳥取県立むきばんだ史跡公園
	秋・冬季体験イベント 「古代の宝石ガラスの玉づくり」	3.11.21	12	青谷上寺地遺跡から出土したガラス玉にちなみ、マーブル玉と泡玉づくりを実施した。大人向けの体験イベントでペンダントやストラップを作った。 会場：ロビー
	秋・冬季体験イベント 「作ろう勾玉（滑石勾玉）」	3.12.5	20	滑石を使用した勾玉づくり。染料を使って参加者が自由に着色し、オリジナル勾玉を作成した。 会場：ロビー
	秋・冬季体験イベント 「作ろう勾玉（こはく勾玉）」	3.12.18	10	古来より宝石として珍重された琥珀を使った勾玉作りを体験した。 会場：ロビー
	秋・冬季体験イベント 「お正月版 展示館のお年玉」	4.1.4 ～4.1.10	21	あらかじめ鋳造した貨泉の模造品を2枚磨き、紙袋に館オリジナル消しゴムスタンプを押してポチ袋を作成しお年玉とした。 会場：ロビー
	体験学習 「鋳造体験」	通年	30	弥生時代の文化及び青谷上寺地遺跡に対する理解を深めるため、低融合金属を使って「貨泉」・「鏡」づくりの体験学習を随時行った。

区 分	事 業 名	期 間	入館(場) 者 数	事 業 内 容
	体験学習 「ミニ土器づくり」	通 年	22	弥生時代の文化及び青谷上寺地遺跡に対する理解を深めるため、粘土を使ってミニ土器づくりの体験学習を随時行った。
	体験学習 「麻ひもコースターづくり」	通 年	2	弥生時代の文化及び青谷上寺地遺跡に対する理解を深めるため、麻紐を使ってコースターづくりの体験学習を随時行った。
	体験学習 「かごづくり」	通 年	7	弥生時代の文化及び青谷上寺地遺跡に対する理解を深めるため、紙バンドを使って籠づくりの体験学習を随時行った。
	体験学習 「組紐づくり」	通 年	76	弥生時代の文化及び青谷上寺地遺跡に対する理解を深めるため、古くから行われていたループ組紐の技法でストラップづくりの体験学習を随時行った。
	体験学習 「滑石勾玉づくり」	通 年	65	弥生時代の文化及び青谷上寺地遺跡に対する理解を深めるため、滑石を使って勾玉づくりの体験学習を随時行った。
	ホームページ・ Facebook の更新	通 年	—	展覧会・イベント等の情報を適宜追加・更新し、館の最新情報を提供した。
	ボランティア養成講座	3.11.20 ～4.3.19 (全6回)	77	青谷上寺地遺跡展示館の展示解説や青谷上寺地遺跡に関する知識、体験活動の実習を行った。 講師：鳥取自然体験塾ほか 会場：青谷上寺地遺跡展示館ほか
	関係機関等との連携 「青谷上寺地遺跡クラブ事務局」	通 年	—	青谷上寺地遺跡クラブ事務局として、会務、資料作成、会員への連絡等を実施した。
	関係機関等との連携 「友の会・学ぶ会支援事業」	3.3.19	4	展示解説、体験学習の技術向上のため、情報提供、学習会の支援等を実施した。
	関係機関等との連携 「青谷小学校上寺地クラブ活動協力」	3.6月 ～4.2月 全8回	各回 65	青谷小学校のクラブ活動「上寺地クラブ」の指導者として学芸員を派遣した。鏡の鋳造体験などを行った。
	関係機関等との連携 「鳥取県とっとり弥生の王国推進課等との連携」	通 年	—	鳥取県とっとり弥生の王国推進課青谷整備室と連絡会を実施するとともに、青谷上寺地遺跡保存活用協議会委員として参画するなど、各関係機関・団体との連携を図った。
調 査 ・ 研 究 ・ 収 集 ・ 保 存 事 業	調査・研究	通 年	—	青谷上寺地遺跡に関する調査、研究や弥生時代に関する調査を行った。
	資料の収集	通 年	—	青谷上寺地遺跡に関する図書及び考古学関係図書の収集、関連記事の収集を行った。
関連物品 販売事業	委託販売事業	通 年	—	鳥取県教育委員会、鳥取県埋蔵文化財センター刊行の書籍、展覧会関連グッズなどの販売を行った。

## (2) 利用状況

(単位：金額＝円)

区 分		大人	幼小中 高校生	イベント 式典	その他	小計	合計	コピー 備品等	総 計
人 数	有料	—	—	—	—	—	人 5,902	利用件数 1 件	人 5,902
	無料	4,812	1,088	0	2	5,902			
金 額		0	0	0	0	0	0	200	200

\* その他の内訳：障害者

# 鳥取市あおや和紙工房

## (1) 実施事業

区分	事業名	期間	入館(場)者数	事業内容
施設管理 事業	指定管理	通年	—	鳥取市との協定に基づき鳥取市あおや和紙工房の管理・運営を行った。
展示開催 事業	常設展示	3.4.1 ～4.3.31 (開館日数 307日)	人  15,909	「因州和紙」は、千年の昔より因幡の国で作られた和紙の総称で、伝統に支えられつつ新しい時代の和紙の可能性を展望するミュージアムとして、古来の和紙の製法・道具、和紙の現在・未来などを展示した。 また、鳥取県指定無形文化財「因州青谷こうぞ紙」の製造技術の基本的な工程写真や実物資料などを展示した。 ※7月7日PM～7月9日は大雨にかかる避難指示発令のため休館
	ロビー展示 「あおや和紙工房オリジナル和紙作品展」	3.4.3 ～3.4.25 (20日間)	635	青谷倭紙(わがみ)及び草木染め研究開発プロジェクトで開発してきた、倭紙を使用したアート作品を展示した。
	企画展 「因州和紙和傘展」	3.4.24 ～3.5.30 (32日間)	1,684	開業200周年を迎えた淀江傘。鳥取県米子市淀江町にある和傘伝承館が所有する、因州和紙を使用した番傘や、蛇の目傘、色とりどりのランプスタンドなど約40点を展示した。 協力：淀江傘伝承の会 会場：企画展示室
		3.4.29	14	「折り紙和傘づくり」 因州和紙の折り紙で和傘づくりを行った。 講師：淀江傘伝承の会 会長 山本 絵美子 氏 会場：多目的ホール
	企画展 「岩垣正道 木版画展」	3.6.26 ～3.8.29 (54日間)	2,587	鳥取県出身の岩垣正道氏が因州和紙に摺った花シリーズの連作をメインとした木版画を一堂に展示した。 協力：岡山県真庭市 毎来寺 住職 岩垣 正道 氏 会場：企画展示室
		3.7.17	12	「手作りハンコでハガキづくり」 因州和紙のハガキに、彫刻刀で削って作った消しゴムハンコをスタンプして、オリジナルのハガキづくりを行った。 会場：工作コーナー
	ロビー展示 「因州和紙との対話～あじさい折り編～」	3.8.1 ～3.8.31 (26日間)	989	一枚の和紙を何段も折りたたんだ花や、小物、タペストリーなど、様々なあじさい折りの作品を展示した。 協力：折り紙教室「あじさいの会」

区 分	事 業 名	期 間	入館(場) 者 数	事 業 内 容
	企画展 「花鳥風月を描くボールペンアート展Ⅳ～月下の物語～」	3.9.18 ～3.11.21 (56日間)	5,100	平成 28 年度から開催してきた永本冬森氏が描く「花・鳥・風・月」の 4 部作の集大成として、「月」をテーマとした作品約 30 点を展示した。 協力：現代美術家 永 本 冬 森 氏 会場：企画展示室
		3.10.17	16	『月の便り』を描こう 月を模した丸型の因州和紙にボールペンでローイングして、絵日記づくりを行った。 講師：現代美術家 永 本 冬 森 氏 会場：多目的ホール
		3.11.7	26	『紙の月』を作ろう 参加者自らが紙を漉いて、月を模した丸型の和紙づくりを行った。 会場：体験工房
	ロビー展示 「万葉に乞う」	3.11.3 ～3.11.30 (25日間)	2,229	因州和紙と万葉集を画家の視点で表現した和紙作品を展示した。 協力：画 家 友 田 恵 梨 子 氏
	共催展 「第 17 回鳥取書道女流選抜展 青谷展」	3.12.4 ～3.12.19 (14日間)	784	各社中から選抜された鳥取県内で活躍する女流書道家による、「室内で楽しめる軸装展」をテーマとした作品を展示した。 主催：鳥取書道連盟 会場：企画展示室
	企画展 「第 18 回因州和紙あかり展」	4.1.15 ～4.3.21 (57日間)	2,923	和紙を使った照明作品の全国公募を行い、応募作品 56 点（一般部門 32 点、ジュニア部門 24 点）と、地元の和紙業者や灯り作家による作品を展示した。応募作品は審査会を開催し入賞作品を選考した。 会場：企画展示室
		3.6.10 3.6.16 3.7.5	43	「あかり展出前講座」 市内の小中学校、公民館等に出向き、身近にあるものを材料としてあかり作品作りを指導した。 会場：鳥取県立青谷高等学校 鳥取市総合教育センター 鳥取市立気高中学校
		4.1.23	10	「和紙あかりづくり」 因州和紙を使って、あかりづくりを行った。 講師：木工・灯り作家 山ノ内 芳彦氏 会場：多目的ホール
		4.2.13 4.2.20	23	「季節の花をあしらった切り絵のランプシェードづくり」 因州和紙を使って、季節の花をモチーフとした切り絵のランプシェードを制作した。 会場：多目的ホール

区分	事業名	期間	入館(場)者数	事業内容
教育普及 啓発事業	卒業証書制作	3.11.13	22	鳥取市立大正小学校 6年生
		3.11.14	5	鳥取市立宝木小学校 6年生
		3.11.27	38	鳥取市立青谷小学校 6年生
		3.11.28	2	鳥取市立逢坂小学校 6年生
	紙漉き体験学習	3.4.16	48	鳥取県立青谷高等学校 1年生
		3.6.3	41	鳥取市立津ノ井小学校 6年生
		3.6.24	16	真庭市立川東小学校 6年生
		3.6.25	11	鳥取大学附属特別支援学校 小学部
		3.6.29	36	鳥取市立青谷小学校 3年生
		3.9.1	15	鳥取県立青谷高等学校 2年生
		3.9.24	114	鳥取市立美保南小学校 4年生
		3.9.30	24	八頭町立船岡小学校 6年生
		3.10.14	17	鳥取市立湖南学園 4年生
		3.10.15	32	鳥取県立緑風高等学校 1年生
		3.10.19	23	日南町立日南小学校 6年生
		3.10.26	17	岩美町立岩美南小学校 4年生
		3.10.29	35	鳥取市立津ノ井小学校 4年生
		3.11.3	22	和歌山県 初芝橋本中学校 6年生
		3.11.18	52	鳥取市立河原中学校 1年生
		3.12.1	31	琴浦町立浦安小学校 4年生
3.12.2	34	鳥取市立青谷中学校 2年生		
3.12.9	31	琴浦町立赤碕小学校 4年生		
3.12.16	20	鳥取市立遷喬小学校 4年生		

区 分	事 業 名	期 間	入館(場) 者 数	事 業 内 容
	紙漉き体験	通 年	1,944	和紙独特の素朴な手触りや温もり、風合いを感じてもらい、実際に自分だけの和紙を作る紙すき体験を指導した。
	紙漉き加工体験	通 年	629	自分で漉いた和紙を使って、ランプシェード作りなどの体験を指導した。
	体験講座	3.5.16	11	「季節の花をあしらった切り絵のランプシェードづくり」 因州和紙を使って、季節の花をあしらった切り絵のランプシェードを作った。 会場：多目的ホール
		3.6.20 3.6.27	12	「七夕ランプづくり」 因州和紙を使って七夕をモチーフとしてランプを作った。 会場：工作コーナー
		3.7.31	29	「万華鏡づくり」 因州和紙を使って万華鏡を作った。 会場：多目的ホール
		3.7.18 3.7.25 3.8.1	19	「わくわく夏休み体験 折り染め和紙でオリジナルうちわづくり」 自分で漉いた和紙を染め、乾燥させ、オリジナルうちわを作った。 会場：体験工房
		3.10.3 3.10.10	20	「ハロウィンランプづくり」 因州和紙を使ってカボチャ型のランプを作った。 会場：工作コーナー
		3.12.4 3.12.11	15	「干支の切り絵づくり」 因州和紙を使って寅の切り絵を作った。 会場：工作コーナー
		3.12.5 3.12.12	18	「染め和紙でオリジナル御朱印帳づくり」 自分で漉いた和紙を草木染めし、乾燥させ、オリジナル御朱印帳を作った。 会場：体験工房、多目的ホール
		4.1.9 4.1.16	9	「手すき和紙で墨流し（マーブリング）を楽しもう」 体験者自身が楮100パーセントの和紙原料で紙すきをできるとともに、墨流し（マーブリング）という方法を用いてオリジナルの染め和紙を作った。 会場：体験工房
	4.2.6 4.2.12	22	「つるし雛づくり」 因州和紙を使って壁掛けの雛飾りを作った。 会場：多目的ホール	
	ホームページ・ Facebookの更新	通 年	—	展覧会・イベント等の情報を適宜追加・更新し、館の最新情報を提供した。

区 分	事 業 名	期 間	入館(場)者 数	事 業 内 容
	青谷3館連携事業 「あおや3館クイズラリー」	3.7.22 ～3.8.15	415	青谷3館を巡り施設にちなんだクイズに答えてスタンプを集め、くじ引きにより賞品を進呈した。 会場：鳥取市あおや郷土館 鳥取市あおや和紙工房 鳥取市青谷上寺地遺跡展示館
	展示解説	通 年	—	要望に応じて、随時、展示室の解説を行った。
調 査 ・ 研 究 ・ 収 集 ・ 保 存 事 業	「青谷倭紙(わがみ)及び草木染め研究開発プロジェクト」	通 年	—	技術顧問の秋吉保久氏の指導監修のもと、「因州料紙」の研究開発を行い、商標登録を取得した。また、染めの技術を活かし、古来からの原料・製法を元に作り出す「倭紙(わがみ)」の研究・開発を行った。
施 設 等 貸 与 事 業	多目的ホール	通 年	441	地域の会合や小学校、団体客などに貸出した。
	体験工房	通 年	6	地域の会合や小学校、団体客などに貸出した。
	施設備品	通 年	件 30	和紙業者に、機材(ホーレンビーター・スクリーン・裁断機など)やコピー機を貸出した。
関 連 物 品 販 売 事 業	商品販売事業	通 年	—	ブックカバー、ミニランプ、和紙小物などの鳥取市あおや和紙工房オリジナルグッズの販売を行った。米子空港への外部委託販売を行った。また、地元和紙業者との連携のもと、「因州料紙」の試験販売を開始した。
	委託販売事業	通 年	—	因州和紙、キーホルダーなどの販売を行った。
	自動販売機設置事業	通 年	—	自動販売機を設置しコーヒー、ジュースの販売を行った。

## (2) 利用状況

(単位：金額一円)

区 分	大人	小中高 校 生	その他	小 計	体 験	研修室 工 房 他	備 品 使 用	総 計
人 数	有 料	2,077	123	80	2,280	2,573	利用件数 33 件	人 15,909
	無 料	6,715	1,536	2,159	10,410		利用人数 646 人	
金 額	617,210	18,330	12,000	647,540	1,130,700	56,000	7,800	1,842,040

\* その他の内訳：障害者、招待者、幼児、添乗員、減免等

# 城下町とっとり交流館

## (1) 実施事業

区分	事業名	期間	入館(場)者数	事業内容
施設管理 事業	指定管理	通年	—	鳥取市との協定に基づき城下町とっとり交流館の管理・運営を行った。
展示開催 事業	施設の公開・活用事業	3.4.1 ～4.3.31 (開館日数 309日)	人 5,476	登録有形文化財「城下町とっとり交流館(高砂屋)の公開および管理運営を行った。
	鳥取県伝統工芸士作品展 「法勝寺焼松花窯親子作品展」	3.4.17 ～3.5.30 (38日間)	399	鳥取県伝統工芸品「法勝寺焼 松花窯」の作品を展示販売した。 陶芸家：鳥取県伝統工芸士 四代 安藤 真澄 氏 五代 安藤 愉理 氏 会場：西蔵
	鳥取県陶芸家作品展 「鳥取 因幡焼作陶展」	3.6.5 ～3.7.11 (32日間)	149	鳥取市用瀬町で活動されている若手陶芸作家の三木健太郎さんの「鳥取 因幡焼」の作品を展示販売した。 陶芸家：三木 健太郎 氏 会場：西蔵
	「ゆらりん和紙あかり展」	3.7.17 ～3.8.31 (39日間)	183	因州和紙とあかりを融合させた遊楽隣工房の作品を展示した。 協力：遊楽隣工房 会場：西蔵
		3.7.31	37	「和紙あかりづくり体験」 因州和紙と蔓を使用して和紙あかりづくりを体験した。 講師：遊楽隣工房 進木 富夫 氏 会場：多目的交流室(板の間大)
	出張パネル展 「昭和18年鳥取大地震」	3.9.4 ～3.11.14 (62日間)	625	鳥取市歴史博物館と連携し、鳥取大地震の調査写真や被害状況の写真を展示し、資料を基に制作されたビデオを放映した。 会場：西蔵
	出張パネル展 「山本静子イラストパネル展」	3.11.20 ～4.1.30 (58日間)	226	鳥取市歴史博物館と連携し、同館で平成26年度に開催された展覧会「山本静子イラスト展」を巡回展示した。 会場：西蔵
	高砂屋パネル展 「城下町・鳥取 元大工町のあゆみ」	4.2.5 ～4.3.27 (44日間)	295	江戸時代後期から明治、大正時代の元大工町と大工町頭の商店街をパネルで紹介した。鳥取御城下全図と元大工町の古絵図も展示した。 会場：西蔵
	高砂屋パネル展 「尾崎放哉」	通年中 (21日間)	116	企画展等を開催していない時期に、尾崎放哉の生涯についてパネルで紹介した。 会場：西蔵

区 分	事 業 名	期 間	入館(場) 者 数	事 業 内 容
	魅力アップ事業 「放哉蔵」	3.4.1 ～4.3.31 (309 日間)	1,769	東蔵を活用して、尾崎放哉の句を題材に鳥取在住の書道家が書いた作品を展示した。鳥取市街を彩る尾崎放哉句碑の立体模型と尾崎放哉の句碑の原書を展示した。 協力：放哉蔵活用懇話会 会場：放哉蔵
教育普及 啓発事業	歳時 「端午の節句」	3.4.24 ～3.6.13	410	2 階全室を使用し、高砂屋近隣の方々から借用・寄贈していただいた五月人形・鯉のぼり・鎧飾り・兜を飾った。 旧暦の6月13日まで寄贈の一部を展示した。
	歳時 「七夕」	3.7.1 ～3.8.14	446	来館者に願い事を書いていただいた短冊を竹笹に吊るして玄関へ飾った。
	歳時 「月見」	3.9.20	11	すすきと団子を飾り、来館者へすすきを提供した。
	歳時 「正月」	4.1.23	11	昔ながらの正月遊び(かるた・双六・お手玉・福笑い等)を参加者に楽しんでいただいた。
	歳時 「節分」	4.2.3	38	柵にイワシの頭を刺したものを玄関入口両側に設置し、来館者へ福豆を提供した。
	歳時 「ひなまつり」	4.2.19 ～4.3.3	243	2 階全室を使用し、高砂屋近隣の方々から借用・寄贈していただいたひな人形を展示した。
	歳時 「高砂屋お雛様展」	3.3.4 ～3.4.14 (38 日間)	294 (内3年度 100 人)	高砂屋に寄贈していただいた押絵雛、雛人形、御殿雛、土雛等を2階の各部屋に一部展示した。
		4.3.25	16	関連イベント 「昔話を語る会～中嶋須美子～」 昔話を語っていただき、手遊びなども披露して参加者に楽しんでいただいた。 協力：中 嶋 須 美 子 氏 会場：多目的交流室(板の間大)
		4.3.5 ～4.4.3 (26 日間)	293	高砂屋に寄贈していただいた押絵雛、雛人形、御殿雛、土雛等を2階の各部屋に一部展示した。
	秋の展示・イベント 「4 館合同スタンプラリー」	3.10.1 ～3.11.30	410	参加者に楽しみつつ、当財団施設の活動を知ってもらう機会として実施した。 財団施設で利用できるお買い物券を発行し、財団施設へのリピーター増加に寄与した。 会場：鳥取市歴史博物館 鳥取市因幡万葉歴史館 仁風閣 城下町とっとり交流館
ホームページ・ Facebook の更新	通 年	—	展覧会・イベント等の情報を適宜追加・更新し、館の最新情報を提供した。	

区分	事業名	期間	入館(場)者数	事業内容
施設貸与事業	家財蔵 「押し花の世界 西根朋子コレクション」	3.3.4 ～3.6.30	552	市民ギャラリーとして貸し出した。 主催：西根朋子氏
	家財蔵 つまみ細工作品展 「パンセ・ラトワール SAYO」	3.10.9 ～3.10.17	139	市民ギャラリーとして貸し出した。 主催：岩崎尚美氏
	家財蔵 「ステンドグラス Collection」	3.11.2 ～3.11.7	182	市民ギャラリーとして貸し出した。 主催：杉原幸栄氏
	家財蔵 「堀美佐 個展 なぞって、たしかめる」	4.3.24 ～4.3.31	54	市民ギャラリーとして貸し出した。 主催：堀美佐氏
	多目的交流室	通年	1,838	地域の会議・ヨガ教室・イベント利用に貸し出した。
関連物品販売事業	商品販売事業	通年	—	歳時はがき、黒文字、包装用箱などの城下町とっとり交流館オリジナルグッズの販売を行った。
	喫茶事業	通年	—	来館者及び地域住民の憩いの施設として喫茶業務の提供を行った。
	委託販売事業	通年	—	民・工芸品、染織品、木工品などの販売を行った。
	自動販売機設置事業	通年	—	自動販売機を設置しコーヒー、ジュースの販売を行った。

(2) 利用状況

(単位：金額＝円)

区分	来館者	施設利用					小計	合計	
		和室	板の間(大)	板の間(小)	茶室	納戸			
人数	有料	—	401 (53件)	1,150 (183件)	278 (68件)	3 (2件)	6 (3件)	1,838 (309件)	人 5,476
	無料	3,638	—	—	—	—	—	3,638	
金額	0	40,380	134,940	63,420	270	540	239,550	239,550	

## 財団広報事業

### (1) 実施事業

区分	事業名	期間	入館(場)者数	事業内容
全施設 共通	ホームページ保守・管理	通年	—	財団ホームページの保守・管理を行った。
	各種広告	通年	—	日本海新聞、高速道路サービスエリア・道の駅、鳥取駅前地下道など各広報媒体を活用して施設のPR活動を行った。
	各種協賛	通年	—	鳥取市出版文化賞や池田家墓所写真コンクールなどの展覧会、イベントへの協賛を行った。
	フェイスブック運用・管理	通年	—	財団各施設の公式フェイスブックページを開設し、展覧会やイベントの告知等、施設情報をリアルタイムに発信した。
	鳥取市商店街活性化事業への協力		3.7.29 ～4.2.28	ワークショップ参加者 92
4.1.15			4	鳥取市商店街活性化事業の「とっとりオンライン商店街」に協力し、鑄造体験や織染のワークショップを実施した。 主催：とっとりオンライン商店街実行委員会 会場：パレットとっとり

## 博物館等活用教育プログラム策定事業

### (1) 実施事業

区 分	事 業 名	期 間	入館(場) 者 数	事 業 内 容
全 施 設 共 通	博物館等活用事業	通 年	—	<p>博学連携プロジェクトチームと連携し、各小・中学校に学習指導要領に基づいたプログラムを提供することで鳥取市文化財団の博物館等施設の利活用を行った。</p> <p>利用実績（バス賃借助成事業利用） 鳥取市立小・中学校 8校 202人</p>
	博学連携だよりの発行	年 2 回	—	<p>財団各施設の展覧会やイベントをPRするとともに、博物館資料や郷土の歴史、博物館等の活用方法などを紹介した。</p> <p>市内全小・中・高等学校及び教育委員会並びに公民館などに配布した。</p>
	はくがくニュースの発行	年 4 回	—	<p>「博学連携だよりの」を補完し、より細かく迅速に財団各施設のニュースを届けることを目的に制作・発刊した。施設を訪れた職員及び児童・生徒の感想などを掲載することで双方の連携を図った。</p>

【公益目的事業 2】

鳥取市埋蔵文化財センター

(1) 埋蔵文化財発掘調査等の受託

遺跡名	原因者	調査内容	契約額(円)	遺跡所在地等
鳥取市内遺跡発掘調査事業	鳥取市	調査面積 約 176 m <sup>2</sup> 布施所在遺跡 ほか 1 遺跡 現地調査・整理業務	6,730,794	鳥取市域試掘調査
発掘調査資料整理事業	鳥取市	資料整理	3,625,453	市内既発掘調査諸記録の整理
善田傍示ヶ崎遺跡発掘調査事業	鳥取県土整備事務所	調査面積 360 m <sup>2</sup> 整理業務	30,523,613	青谷町善田地内 露谷川河川改修事業
良田古墳群発掘調査事業	鳥取県土整備事務所	調査面積 260 m <sup>2</sup>	7,986,640	鳥取市良田地内 県道鳥取鹿野倉吉線道路改良事業
奥谷深田遺跡発掘調査事業	八頭県土整備事務所	調査面積 310 m <sup>2</sup>	12,479,335	八頭町奥谷地内 私都川河川改修事業
	合計	調査面積 1,106 m <sup>2</sup> 発掘調査資料整理業務 遺物運搬・再整理業務	61,345,835	

(2) 鳥取市埋蔵文化財センター管理運営補助事業

事業名	受託先	事業内容	交付額(円)
埋蔵文化財発掘調査管理運営補助	鳥取市	<ul style="list-style-type: none"> <li>埋蔵文化財に関わる発掘調査事業の立案、管理</li> <li>埋蔵文化財に関わる資料の保存・整理</li> <li>埋蔵文化財の公開、活用、教育普及活動</li> </ul>	2,419,000

(3) その他事業

① 資料調査等受け入れ・資料貸出等対応

機関名	来所者数	来所日 貸出期間	業務内容
鳥取県埋蔵文化財センター	1名	3.5.13	胎土分析試料調査 岩吉遺跡他資料確認
	1名	3.6.10	こども考古学教室 古郡家遺跡他資料調査
	1名	3.6.15	こども考古学教室 古郡家遺跡他資料貸出
	2名	3.9.14	胎土分析試料調査 岩吉遺跡他試料採取
	1名	3.10.26	県埋文講座用 栃本廃寺画像利用
	2名	3.12.8	県埋文展示用 天神山城跡資料調査
	2名	3.12.22	県埋文展示用 天神山城跡資料貸出

機 関 名	来所者数	来所日 貸出期間	業 務 内 容
	1名	4.2.8	県埋文展示用 古海・服部古墳群他資料確認
	1名	4.2.10	県埋文展示用 古海・服部古墳群他画像利用
	1名	4.2.21	県埋文展示用 古海・服部古墳群他資料貸出
	1名	4.3.15	県埋文展示用 天神山城跡資料返却
鳥取市教委文化財課	1名	3.9.2	説明会遺物 宮長竹ヶ鼻遺跡資料準備
岡山理科大学	1名	3.7.16	倭文6号墳類当資料確認
	3名	3.8.19	倭文6号墳類当資料調査
大田区立郷土博物館	1名	3.8.6	R4 展覧会「大勾玉展」展示資料確認
	1名	3.11.10	R4 展覧会「大勾玉展」展示資料調査
出雲弥生の森博物館	1名	3.8.10	里仁・美和古墳群資料確認
	1名	3.8.31	R3 展覧会「弥生墳丘墓に供えられた食器」展示資料 里仁・美和古墳群資料調査
	1名	3.10.13	里仁・美和古墳群資料画像利用
	1名	3.10.25	R3 展覧会「弥生墳丘墓に供えられた食器」パネル 西桂見遺跡画像利用
	2名	4.2.3	R3 展覧会「弥生墳丘墓に供えられた食器」展示資料 里仁・美和古墳群資料返却
むきばんだ史跡公園	1名	4.3.2	ホームページ用 松原1号墓勾玉画像利用
京都大学院生	1名	3.8.16	面影・美和・広岡ほか鉄製品41点資料確認
	1名	3.9.21 3.9.22	面影・美和・広岡古墳群他鉄製品資料調査
久保（元県埋文所長）	1名	3.4.14	栃本廃寺関係調査報告書閲覧
	1名	3.6.2	栃本廃寺関係調査報告書閲覧
鳥取市歴史博物館	1名	3.7.27	岩吉遺跡他展示替え資料確認
	2名	3.10.20	やまびこ常展講座用遺物 鳥取城下町遺跡ほか資料調査
因幡万葉歴史館	1名	3.4.14	R3 展覧会「文字を楽しむ」用報告書貸出
	1名	3.5.20	R3 展覧会「文字を楽しむ」展示資料確認
	1名	3.6.9	R3 展覧会「文字を楽しむ」展示資料調査
	1名	3.7.14	R3 展覧会「文字を楽しむ」展示資料貸出
	1名	3.7.30	R3 展覧会「文字を楽しむ」展示資料返却